

やまと じんゆう



2018.5・13 大和市腎友会 日帰りバス旅行 河口湖富士ビューホテルにて



Yamatoshi Jinyuukai

NPO法人 大和市腎友会

目 次 (76号)

ページ

1. 極暑の夏が過ぎ穏やかな日々にむかつて.....	樋口 一夫	1
2. 定期総会のお知らせ.....		3
3. 青い鳥はがき ご協力ありがとうございました.....		4
4. 大和市との協働事業報告会.....	楠本 圭吾	5
5. 感動の富士山に出会う河口湖 日帰りバス旅行.....	鈴木 直文	7
6. 「風邪でも透析に行くの?」中学生に透析を教える.....	森 英 志	11
7. 認知症について知っておきたい基礎知識.....		13
8. 俳句教室 参加者の作品.....		17
9. 会員計報.....		19
10. 編集後記.....	井上 邦子	19
11. 事務局だより.....	楠本 圭吾	20

極暑の夏が過ぎ、穏やかな日々に向かって

大和市腎友会 第十九期末を迎えて

会長 樋口 一夫



前略、お袋さん、お元気ですか！
こんなフレーズが思い出される様
な、今年の夏。
思わず、父や母を思いやる手紙でも
書きそうな異常で過酷な夏でした。



会員の皆様は、どの様な夏を過ごされたのでしょ
うか！夏バテで体力が落ち、抵抗力も低下し、身体
の弱い部分への疾病、感染が心配です。これからは、
栄養を考えた食事をしっかりと摂っていかなければ
ならないでしょう。

そんな折ですが、大和市腎友会第 19 期も 9 月末
を以って平成 18 年度活動が終了します。1 年間と
云うのは、こんなにも早く時間が流れるものだった
のか、改めて感心してしまいます。

思えば、11 月の総会、2 月の新年会、5 月には日
帰りバス旅行を行い、月日は矢のように流れました。
そして、4 月、5 月、6 月は、思いもよらない突
然の異常な暑さに戸惑うばかりでした。

この間、会員さんの体調の弱体化、自己歩行困難
の方の増加、自分自身の生活のリズムが変調し、腎
友会活動への参加が出来ない、自分に自信が持てな
くなった等が伺えます。無理ありません。

そして、こんな異常な夏は、透析に通うだけで体
力は消耗し、食欲も減退し、熱中症の心配もあり、私達を取り巻く環境は決
して良好ではありません。

それでも、私達はいつも平穏で、多少の弊害はあるものの、
普通の生活が出来ればと願っています。

今年こそ、会員の皆様と共に、普通で静かな秋を迎え、
やがて木枯らしに身をすばめる季節が訪れる事を待ちまし
ょう。



その前に 大和市腎友会、第 20 期の定期総会があります。定期総会は、前年度の活動決算報告と次年度の活動計画、予算案などを決議する大事な事項です。

前年度の計画、行事などの反省点、問題点などを討議し次に改定していく決議。そして、次年度への活動方針、活動予算案、そして、今後の腎友会（患者会）の在り方などについて、新たな気持ちを持って前進していく方向性を見つけていく場でもあります。

その中には、透析者の社会保障制度、医療制度への改正を国、県、そして市町村行政に向かって要望、陳情していく活動もあります。少しでも、障がい者の生活を圧迫するような制度には、会員多数で断固阻止していかなければなりません。



今年度も、2019 年度障害者福祉予算施策の件に関する陳情書を、8 月 20 日（月）に、大和市議会議長・事務局へ提出しました。また、大和市長にも大和市障害福祉課・伊関課長（4 月より新任）様を通して陳情書を提出しました。

陳情件名は「重度障害者医療費助成制度」の「年齢制限」と「所得制限」を撤廃する件と「障害児者（透析者を含む）などの移動困難者に対する通院支援」として、福祉タクシー券とガソリン代の助成を陳情しました。私達、障害児者が安心できる生活と命を守るためのお願いをしました。

因みに、大和市議会の厚生常任委員会は、9 月 3 日（月）午前 9 時から開催されます。一応、傍聴を申し込みました。

会員の皆様、少しでも腎友会の存在を知って頂き、何をしていきたいか、どんな会にしていきたいか、素直な気持ちで患者会を見守るためにも、ぜひ、今年度定期総会開催には、ぜひご参加下されます事を願っております。

終わりに、日本は、四季が無くなってしまったのかと亜熱帯地域にでもなったようです。昨今、薄手のセーター、ジャンパー、カーディガンなどを着た記憶がないと思うのですが！ 会員の皆様、どう考えますか！

それでは、季節が移っていく中、体調管理にはくれぐれも、お気を付けて下さい！



第 20 期 事業年度



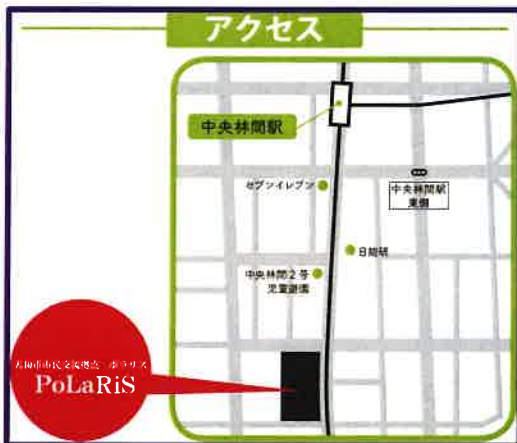
定期総会のお知らせ

開催日 平成 30 年 11 月 18 日(日)

時 間 午前 10 時～12 時

場 所 ポラリス 1階 会議室 3

(大和市市民交流拠点ポラリス)



大和市中心部 1-3-1
(中央林間駅より 3 分)

☎046-274-4361

詳細は後日ご案内状と議案書を送付いたします。

なお、案内状に同封の表決書(はがき)は必ず期日までに、大和市腎友会役員、または大和市腎友会事務局まで、郵送または提出してください。



ご協力ありがとうございました!

毎年皆様にご協力いただいています、
「青い鳥郵便はがき」を、今年も大勢の皆様に、
ご寄付いただき、誠にありがとうございました。



お陰様で本年も、お誕生日カードや、皆様と腎友会との
さまざまなご連絡等に、有効活用させていただきます。

大和市腎友会 事務局

(森下記念病院)

- | | | | |
|---------|--------|---------|---------|
| ・伊藤 健一 | ・土屋 八枝 | ・森野 妙子 | ・志野 千江子 |
| ・坂入 あい子 | ・那須 信子 | ・鹿山 甲子 | ・小谷 善造 |
| ・長谷川 訓子 | ・亀山 貴子 | ・小南館 貞子 | ・諏訪 都美子 |
| ・荻 窪 朗 | ・吉田 文樹 | ・佐藤 弘子 | |

(相武台ニーレンクリニック)

- ・横井 文江 ・藤本 曜久

(敬称略)

ご協力いただきました皆様のお名前を掲載いたしました。



大和市との協働事業報告会

事務局 楠本 圭吾

1. 協働事業とは

協働事業とは、市民等、事業者及び市が、お互いの提案に基づいて協力して実施する社会に貢献する事業のことです。

協働事業には、「市民提案型」と「行政提案型」の2種類があります。

市民提案型：市民が事業の企画を提案。市担当課と一緒に事業を計画、実施します。

行政提案型：市が事業の企画を提案。応募いただいた市民と一緒に事業を計画、実施します。

（大和市HPより）

2. 実施中の協働事業

大和市腎友会の協働事業は全て市民提案型です。

（1）障がい者・高齢者のための「外出介助サービス」事業。

これは、森下記念病院で透析をする透析者の方の通院送迎と、山桜会が行っている透析者や透析以外の障がい者などの通院送迎で、大和市在住者を対象とした事業です。

2018年3月末で5期の2年目（14年）が終了しました。2018年4月からは5期の3年目（15年）が始まります。6期目も継続を申請中です。

相模原市にも協働事業はありますが、相模原市との協働事業化はまだしていません。

（2）障がい者と地域住民とのふれあい体験活動を通じた共助・共生社会の実現を目指す事業。

これは、災害発生時に透析者を含む障がい者が、地域の方に支援をしてもらって避難生活ができるように、平常時から地域の方々に、身近に障がい者が生活していることを知ってもらい、どんな支援をしてほしいかを知ってもらうための活動です。

2018年3月末で3期の1年目（7年）が終了しました。2018年4月からは3期の2年目（8年）が始まります。

3. 協働事業の進め方

（1）役割分担

提案者の当会と大和市は、事業を進めるために必要な役割を協議して分担します。

提案者は、事業を計画し、実施し、報告をし、大和市は、行政として担うべき広報、経費負担などがあります。

(2) 協定

提案が大和市に採択されますと、協定書を取り交わします。期間は1期(3年)です。

(3) 報告・継続提案

毎年度終了後、4月頃に協働事業報告会が行われ、協働事業活動報告書(ふりかえりシート等)の提出とプレゼンテーション報告を行います。

4. 2017年度(2017年4月～2018年3月)の協働事業報告会

今回の報告会は4月25日に勤労福祉会館3階ホールで行われました。全体で17の協働事業が有り、市民提案型は11事業、行政提案型は4事業でした。大和市腎友会は10番目(外出介助サービス)と1番目(ふれあい体験)に発表しました。発表時間は1事業当たり約8分間です。

① 「外出介助サービス」

2017年4月1日～2018年3月31日の送迎実績の報告を行いました。送迎利用者の大半は人工透析患者の為「利用者数の割には送迎回数が多い」等の説明を行いました。

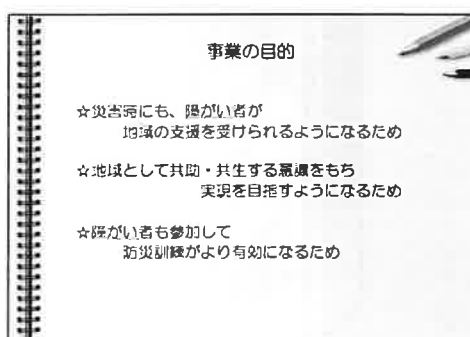
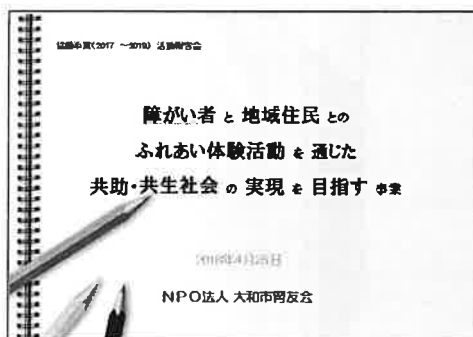


送迎実績	
1. 会員数	2018年3月時点 43人
2. 送迎件数	約4,453件/年
3. 移送距離	約24,518km/年
4. 年間運行日	日曜日以外は毎日
5. 活動時間	約2,522h/年

今後の課題として、ドライバー不足及び高齢化、交通安全への取組、資金不足等を説明しました。

② 「障がい者と地域住民とのふれあい体験活動を通じた～事業」

小中学生とのふれあい体験での感想文を分析しグラフ化した結果等を説明。



感動 の 富士山 に出会う 河口湖

日帰りバス旅行

事務局 鈴木 直文

今年も恒例の大和市腎友会日帰りバス旅行が、ゴールデンウィーク明けの平成
30年5月13日（日）に開催されました。

今回は、複数の候補先の中から、今、注目されている一流ホテル「富士ビューホテル河口湖」でのランチと5月の新緑の庭園散策、そして感動の富士山に出会う「河口湖オルゴールの森美術館」と日帰り旅行の人気コースとなりました。



参加者31名、8時30分、大和市保健福祉センターを出発し、圏央道から中央道に入り河口湖方面へ。途中、談合坂サービスエリアで休憩、渋滞なく「富士ビューホテル河口湖」に予定より早く到着しました。



新緑から深緑へ、ホテル正面にそびえる富士山とつつじ満開の3万坪の大庭園を、思い思いにゆったりと散策。また、ホテルの東西に位置し180度の絶景を望むパノラマラウンジは、雄大な富士山を裾野から仰ぐことができ、振り返れば青々とした河口湖が広がる絶好のスポットでした。



富士ビューホテル河口湖

いよいよ、ランチタイム本日のメニューは、和食コースと山梨県の郷土料理「ほうとう」で、レストランを囲う一面の窓越しに庭園を眺めながらの食事は、格別でした。



そして、昼食も終わりホテルの正面玄関前で、参加者全員による記念撮影を行う頃には、しとしと雨が降り出し、残念ながら富士山もその雄姿を見ることは、できなくなってしまいました。





ほうとう御膳



午後は、本日のメインイベント「河口湖オルゴールの森美術館」の見学へ予定通り出発、白く煙る河口湖大橋を渡り、約15分程で到着。この頃には、雨も本降り駐車場からテーマパークまで用意されたカサを差して入場口へ向かいました。

しかし、今回の旅行は、このような天候でも全く影響なく室内のエンターテイメント美術館、急ぎ足なら90分、じっくり回れば一日中楽しめる音楽のテーマパーク、園内は大勢の人で賑わっていました。



まず、一番の見どころは、ヒストリーホール（メインホール）で毎日開催されるエンターテイメントショー、自動演奏楽器とオペラ歌手の共演、司会者と歌手のトークも軽妙で楽しいコラボレーションを観ることができました。

また、オルガンホールでは、全長20mの部屋全体が巨大な楽器、世界最大級のダンスオルガンの演奏は、華やかさと優雅さで圧巻の一時でした。

さらに、100年以上前のオルゴールの音色や精巧な自動人形の動きを間近で鑑賞できるオルゴール・オートマタサロンと、「見る・聴く・買い物する」一日中楽しめる美術館でした。

気が付くと、楽しい時間もあっという間に過ぎ、五月雨降りしきる河口湖を後に、帰宅の途に就きました。

なお、今年もやりました大和市腎友会日帰り旅行恒例の「到着時間当てクイズ」。今回は圏央道厚木インター通過時刻。

なんと藤本副会長が見事ズバリ的中！

最後まで盛り上がった雰囲気の中、バスは予定どおりの時間に保健福祉センターに到着、会員の皆さんのまたの再会を楽しみに解散となりました。



拝啓
爽やかな五月晴れの今日頃です。
早速ご返事ですが、昨日は河口湖方面
へのバス旅行では大変お世話様
に、充実した一日を過ごすことができました。
と有り難うございました。最近足腰が弱ってまいりまして、大変皆様
にはご迷惑をお掛けして申し訳ないと思
っております。ご親切が方々のお
蔭で、本人もとても喜んでおりました。
ほかほかの頃、あのよう所へも行
くことが、貴重な経験となりま
した。と、いって、いよいよ、いよいよ、
ご馳走様でございます。厚くお礼申し
上げます。とり急ぎ、お礼申し上げます。
さしていただきます。 2018.5.14.

法師人佳代子さんからのお手紙



「風邪でも、透析に行くの？」



ボランティア 森 英志

透析者にとっては、そんな質問？ と思えるような声が教室でありました。

7月11日、大和市の鶴間中学校2年生の教室です。この日は、人権・福祉学習という授業に、透析者が招かれ、お話をしました。

お話をしたのは、大迫 薫さん、柏木 明さん、樋口一夫さん、羽田 彌さん、の四人です。

透析って何？ 透析をどうしてするようになったの？ 透析ってどんなことをするの？ 生活にはどんな影響があるの？ など、透析について全く知らない中学生に、お話をしたのです。



大和市との協働事業として

この授業は、大和市腎友会が大和市教育委員会に提案し、市が公募委員による協働推進会議に諮問した結果、「社会的に重要度が高い事業であり、協働事業として推進することが望ましい」と答申され、事業化されたものです。

今年で8年目になりますが、地域の方々に透析者のことを知っていただくためには、10年、20年という長期中で取り組んでいく課題だと思います。

事業の目的は、小中学生が若い日に、障がい者が日ごろ感じていることや生き方を知り自分の健康や生き方、災害時の共助を考えてもらうことです。



障がい当事者を「かわいそう」「助けてあげたい」という同情やマイナス面ではなく、一人ひとりの違いをよくみてもらい、障がいの程度や「プラス」面も含めて理解してもらうことが大切だと思っています。

こんな雰囲気で



透析者は各教室で、生徒の顔を見ながら、日常生活の様子を話して伝える「語り部」のような方法で、伝えるように努めています。

はじめは、お互いに緊張した様子でいます。まず透析について知っておいてほしい、健康管理が大切、もし災害が発生し透析者が困っている時に、支援してほしいとの思いをいただきながら、語りかけます。

話の途中で透析者が、シャントや血管が盛り上がった部分を見せ、触れさせると、表情が一変します。恐る恐る手を出し、怖そうに腕を触ると血流の響きにびっくりします。こうなると、若者らしく興味がわき、次々と質問してきます。



また、透析者は生野菜や果物を控えること、猛暑でも水分があまり摂れないことなどを知ると、身につまされてくるのか真剣な表情になり、つらそうに顔をゆがめたりする様子が見えてきます。



体力がなくなってくると、誰かに送迎してもらわなければいけなくなったり、透析は一生継続しなければ生きていけない重大な障がいであることなどを知ると、自分はどんな力になれるか、将来はIPS細胞から腎臓を再生したいなどの夢を描いてくれます。

若い人たちに大きな夢を託したいものです。

認知症について知っておきたい基礎知識

知っていますか？認知症のこと

認知症は何かの病気によって起こる症状や状態の総称です。
老化によるもの忘れと認知症はちがいます。

誰でも年齢とともに、もの覚えがわるくなったり、人の名前が思い出せなくなったりします。こうした「もの忘れ」は脳の老化によるものです。

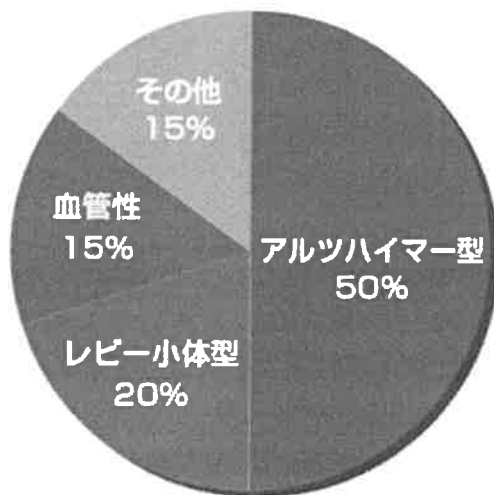
しかし、認知症は「老化によるもの忘れ」とは違います。

認知症は、何かの病気によって脳の神経細胞が壊れるために起こる症状や状態をいいます。そして認知症が進行すると、だんだんと理解する力や判断する力がなくなって、社会生活や日常生活に支障が出てくるようになります。

	老化によるもの忘れ	認知症
原因	脳の生理的な老化	脳の神経細胞の変性や脱落
もの忘れ	体験したことの一部を忘れる (ヒントがあれば思い出す)	体験したことをまるごと忘れる (ヒントがあっても思い出せない)
症状の進行	あまり進行しない	だんだん進行する
判断力	低下しない	低下する
自覚	忘れっぽいことを 自覚している	忘れたことの自覚がない
日常生活	支障はない	支障をきたす

老化によるもの忘れと認知症のちがい

認知症のほとんどを占める、三大認知症



認知症のうち、およそ半数はアルツハイマー型認知症です。次に多いのがレビー小体型認知症、そして血管性認知症と続きます。

これらは「三大認知症」といわれ、全体の約85%を占めています。残りの15%の認知症の中には、治るタイプの認知症などがあります。

認知症は治らない？ いいえ、治るタイプもあります。

認知症の症状があっても、もとの病気を治療すると治ることもあります。こうした病気を早く見つけて、早く治療を始めるためにも、認知症かな？と思ったら、早めに専門医を受診することが大切です。

治るタイプの認知症

正常圧水頭症（せいじょうあつすいとうしょう）

脳脊髄液（のうせきずいえき）が脳室に過剰にたまり、脳を圧迫します。

慢性硬膜下血腫（まんせいこうまくかけっしゅ）

頭をぶついたりしたときに頭蓋骨と脳の間血の固まりができ、それが脳を圧迫します。

その他、脳腫瘍、甲状腺機能低下症、栄養障害、薬物やアルコールに関連するものなど

早わかり三大認知症

アルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症、血管性認知症

それぞれの特徴を一覧表で比較しました。「認知症かしら？」と思った時の参考にしてください。

三大認知症のそれぞれの特徴

	アルツハイマー型認知症	レビー小体型認知症	血管性認知症
脳の変化	老人斑や神経原線維変化が、海馬を中心に脳の広範囲に出現する。脳の神経細胞が死滅していく	レビー小体という特殊なものができると、神経細胞が死滅してしまう	脳梗塞、脳出血などが原因で、脳の血液循環が悪くなり、脳の一部が壊死してしまう
画像でわかる脳の変化	海馬を中心に脳の萎縮がみられる	はっきりした脳の萎縮はみられないことが多い	脳が壊死したところの確認できる
男女比	女性に多い	男性がやや多い	男性に多い
初期の症状	もの忘れ	幻視、妄想、うつ状態、パーキンソン症状	もの忘れ
特徴的な症状	認知機能障害（もの忘れ等） もの盗られ妄想 徘徊 とりつくろい など	認知機能障害（注意力・視覚等） 認知の変動 幻視・妄想 うつ状態 パーキンソン症状 睡眠時の異常言動 自律神経症状 など	認知機能障害（まだら認知症） 手足のしびれ・麻痺 感情のコントロールがうまくいかない など
経過	記憶障害からはじまり広範な障害へ徐々に進行する	調子の良い時と悪い時をくりかえしながら進行する。ときに急速に進行することもある	原因となる疾患によって異なるが、比較的急に発症し、段階的に進行していくことが多い

認知症を知り、認知症と生きる e-65.net [イーローゴ・ネットより一部抜粋、掲載させていただきました。]

監修 横浜市立大学 名誉教授 小阪憲司 先生

筑波大学大学院 人間総合科学研究科 教授 水上勝義先生

こんなことに思い当たれば、認知症？

もの忘れがひどい

- ・ 今切ったばかりなのに電話の相手の名前を忘れる
- ・ 同じことを何度も言う・問う・する
- ・ しまい忘れ、置き忘れが増え、いつも探し物をしている
- ・ 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う

判断・理解力が衰える

- ・ 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- ・ 新しいことが覚えられない
- ・ 話のつじつまが合わない
- ・ テレビ番組の内容が理解できなくなった

場所・時間がわからない

- ・ 約束の日時や場所を間違えるようになった
- ・ 慣れた道でも迷うことがある

人柄が変わる

- ・ 些細なことで怒りっぽくなった
- ・ 周りへの気づかいがなくなり頑固になった
- ・ 自分の失敗を人のせいにする
- ・ 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた。

不安感が強い

- ・ ひとりになるとこわがったり、寂しがったりする
- ・ 外出時、持ち物を何度も確かめる
- ・ 「頭が変になった」と本人が訴える

意欲がなくなる

- ・ 下着を替えず、身だしなみをかまわなくなった
- ・ 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- ・ ふさぎ込んで何をするのも億劫がり、いやがる

冷房車 腰に錘か おもり 終点駅

樋口 一夫

茄子漬の 青紫は 母の色

佐藤 弘子

俳句教室 参加者の作品



01x1a.jp - 7698141

盆の月 まるい笑顔の 母思う

鈴木 直文

花火持つ 孫の手太し 夕涼み

土屋 八枝

清涼な 若竹香る 古都の道

井上 邦子



季語 夏 金子いずみ先生 選評

残雪を 歩く雷鳥 堂々と

楠本 圭吾

水羊羹 いつ食べても おいしい

中浦 清子

暑い午後 ばあばと食べた 水ようかん

渡邊 咲紀



PINKA JP - 31277851

送迎時 クーラーと子供に 気配りす

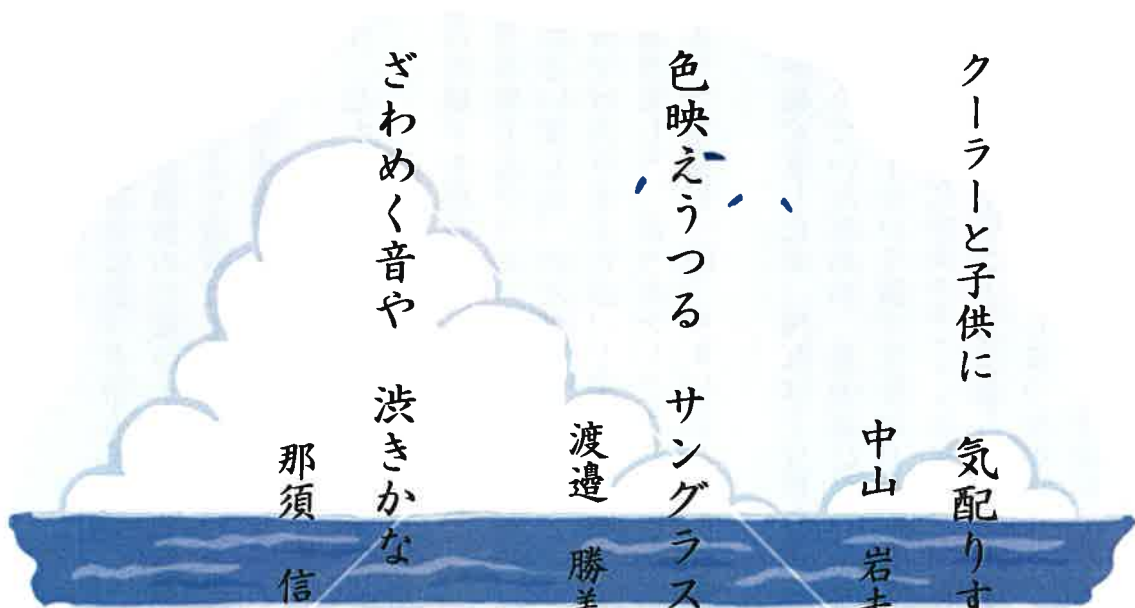
中山 岩夫

白頭に 色映えうつる サングラス

渡邊 勝美

夏の海 ざわめく音や 渋きかな

那須 信子



謹んでお悔やみ申し上げます

山 本 美 登 里 様

森 下 記 念 病 院

平成 30 年 4 月 19 日 逝去されました

齊 藤 清 様

森 下 記 念 病 院

平成 30 年 4 月 22 日 逝去されました

嶋 田 芳 武 様

東 芝 林 間 病 院

平成 30 年 5 月 14 日 逝去されました

原 田 恵 子 様

成 和 ク リ ニ ッ ク

平成 30 年 7 月 15 日 逝去されました

北 中 寿 恵 子 様

利 用 会 員

平成 30 年 8 月 22 日 逝去されました

小 野 供 房 様

森 下 記 念 病 院

平成 30 年 8 月 27 日 逝去されました

編 集 後 記

庭先の紫式部の果実が薄紫色に色づき始めました。

平成最後の夏は異常高温と数個の台風が上陸し、北海道では大地震に見舞われ、停電により透析にも影響が出ていると報道されました。無事透析が出来ますようにお祈りいたします。

「やまとじんゆう 七十六号」をお届けいたします。

日帰りバス旅行の様子を掲載いたしました。

今年初めて、つきみ野じんクリニックスの会員とご家族、五名の方が参加してくださいました。のんびりとしたスケジュールで満足頂けたか不安ではありましたが、ご家族の法師人佳代子様より、お礼状を頂きました。ありがとうございました。

楽しんで頂けたようで事務局一同、安堵いたしております。

毎晩寝苦しい夜が続きましたが、睡眠は十分摂れましたか？夏の疲れで体力が落ちていたためか、食中毒になっちゃいました！カンピロバクターという菌ではなかったのですが、先生曰く「焼き鳥食べましたかあああ・・・ニヤニヤ、生焼け肉は危ないんだよね!!、抗生剤を出しておきます。」焼き鳥屋さんで騒いでいる姿を想像して、笑われてしまったかなあ??・・・

事務局 井上 邦子



事務局だより

事務局 楠本圭吾（くすもと けいご）

温かいご支援、ありがとうございます

「大和市社会福祉協議会の大和市善意銀行の窓口」より匿名の方から7月に当NPO法人に寄付金を頂きました。

この匿名の方からは今年の1月にも寄付金を頂いております。過分なご寄付金を賜りまして誠に有難うございます。皆様方の温かいご支援に、あらためて心より厚く御礼申し上げます。

今年の夏は異常な暑さが続き、台風も例年とは異なるコースで日本にきました。災害も多く発生しましたし、年々穏やかな気候が少なくなっているような気がします。

冬が終われば夏、夏が終われば冬、過ごしやすい春/秋の期間が短いです。

世間では、大学のアメフト問題、医科大学の裏口入学や女性差別問題、レスリングのパワハラ問題等々、このような問題に共通的に感じる事は、有る特定の人物が組織を私物化しています。トップに立つ人間が全体の事を考えずに、保身をはかったり自己の利益だけを求めているように思います。

又、ダメな組織を見ると、仕事を一人に押し付けたり責任者がいなかったりしています。健全な組織はしっかりとしたリーダーがいて自由に意見が言える場が有る事です。しっかりとしたリーダーがいない「なかよしクラブ」では組織が崩壊します。

大和市腎友会も自由に意見が言える場で有りたいですね。

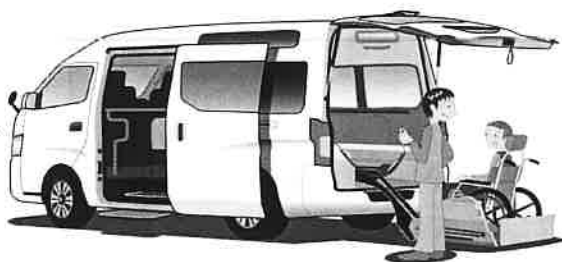
➤ 森下送迎事業部の新人ドライバーが1名増えました。

松倉さん

皆さま宜しくお願いします。



募



集

ボランティア 送迎ドライバー

年 齢：69歳までの健康な方
(定年75歳)

勤 務：週3日以上働ける方

時 間：午前6時～9時
：午後1時～4時

時 給：1,000円

資 格：一種免許でOK

勤務地：東林間

お問い合わせは

NPO法人 大和市腎友会

大和市下鶴間 2782-14-108 プロミネンス市川

Tel 046-276-7531

おかげさまで 41 年

(有)藤総合保険事務所

㈱損害保険ジャパン日本興亜代理店
損保ジャパン日本興亜ひまわり生命代理店
第一生命株式会社募集代理店

- ・自動車保険
 - ・火災保険
 - ・地震保険
 - ・傷害保険
 - ・個人年金保険
 - ・生命保険
 - ・医療保険（入院保険）
 - ・レジャー保険
- 等

お見積もり、資料請求 無料!!

ご自宅等にお伺いしご説明させていただきます!!

194-0022 町田市森野5-21-1
渋谷ツインビル201
TEL 042-732-0633
FAX 042-732-0581
<http://www.sompojapan-ag.com/a/fujisougou/>



発行元：NPO法人 大和市腎友会
「やまとじんゆう」

No.76

住 所：大和市下鶴間 2782-14-108

TEL：046-276-7531

FAX：046-276-7532

e-mail：info@yjin.or.jp

発行責任者：樋口 一夫

編集・製本：大和市腎友会事務局

井上 邦子・吉田 文樹

楠本 圭吾・鈴木 直文

絵 手 紙：土屋 八枝

発 行 日：平成30年9月18日